

人の健康に係る優先度「中」区分からの優先評価化学物質選定について

資料1－5－③

II. 2 (ア)への該当性を検討する物質

官報公示番号	官報公示名称(MITI名称)	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	備考				
1-0115	臭素酸ナトリウム	4	2	中	-	-	-	2					
2-3220	tert-ブチル=メチル=エーテル	4	2	中	外	-	外	2					
5-0040	フルフラール	4	2	中	2	-	4	2					

II. 2 (イ)への該当性を検討する物質

(暴露クラスが4で、有害性評価値が0.0005以下の物質及び資料1－5－②において不確実性に関する係数を適用した場合に0.0005以下となる物質)

官報公示番号	官報公示名称(MITI名称)	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	NO(A)EL等 [mg/kg/day](換算値含む)	LO(A)EL 採用によ るUF (NO(A)EL の場合は 1)	試験期間 によるUF (90日未満 6 1年未満2)	影響の重 大性につい てのUF	UF合計	有害性評 価値 (D値) [mg/kg/da y]	備考
5-0040	フルフラール	4	2	中	2	-	4	2	2.7	10	6	1	6000	0.00045	At the lowest concentrations of 20 and 40 mg/m ³ effects were generally limited to the anterior part of the nose (metaplasia and hyperplasia of transitional respiratory epithelium). At higher exposure concentrations (\geq 80 mg/m ³) treatment-related changes of the lining epithelium were also seen in more posterior areas of the nose.

II. 2 (ウ)への該当性を検討する必要があると考えられる物質

(今回収集した情報中では、該当無し)